

## BIM ライブラリ技術研究組合/部会 2

## 2021 年度第 1 回在り方・運用合同部会

- 【日 時】 令和 3 年 6 月 17 日(木)  
 【場 所】 Teams による Web 会議  
 【出席者】 在り方部会・運用部会メンバーおよび出欠

会社名・団体名	氏名	在 運	6/17日	会社名・団体名	氏名	在 運	6/17日
1 (株)梓設計	石川 隆一	○	出	51 野原ホールディングス(株)	能勢 平太郎	○	出
2 (株)NYKシステムズ	福田 義徳	○		52 野原ホールディングス(株)	石田 渉	○	出
3 (株)大林組	本谷 淳	○		53 (株)安井建築設計事務所	繁戸 和幸	○	出
4 (株)大林組	焼山 誠	○		54 (株)ノーリツ	池内 康彦	○	出
5 (株)大林組	鬼頭 篤子	○	出	55 (株)ノーリツ	樋口 昌輝	○	
6 (株)大林組	根岸 智子	○	欠	56 (株)ノーリツ	関根 悦子	○	出
7 (株)大塚商会	横山 慎哉	○	出	57 パナソニック(株)	渡邊 純一	○	出
8 (株)大塚商会	飯田 千恵	○	欠	58 パナソニック(株)	小柴 慎一	○	
9 応用技術(株)	近藤伸一	○	出	59 パナソニック(株)	石田 哲夫	○	
10 応用技術(株)	大越 潤	○		60 パナソニック(株)	上野 賢	○	出
11 オートデスク(株)	濱地 和雄	○	出	61 日立グローバルライフソリューションズ(株)	森 崇	○	出
12 河村電器産業(株)	櫻 寿哲	○	出	62 プロパティデータバンク(株)	板谷 敏正	○	出
13 鹿島建設(株)	足達 嘉信	○		63 YKK AP(株)	藤川 典久	○	
14 鹿島建設(株)	山本 愛	○	出	64 キャデナス・ウェブ・ツー・キヤド(株)	土屋 亮二	○	出
15 (株)熊谷組	長田 公秀	○		65 丸紅アークログ(株)	香月 創星	○	
16 (株)久米設計	田中 武	○	出	66 丸紅アークログ(株)	田邊康弘	○	
17 グラフィソフトジャパン(株)	トム ベーテル	○		67 (地法)日本下水道事業団	金澤 純太郎	○	出
18 (株)建築ピボット	千葉 貴史	○	出	68 (地法)日本下水道事業団	富樫 俊文	○	出
19 (株)構造計画研究所	吉田 親史	○		69 (地法)日本下水道事業団	井上 賀雅	○	出
20 (株)構造計画研究所	後藤 孝二	○	出	団体会員			
21 佐藤工業(株)	弘法堂 啓一	○	出	70 (一財)建設業振興基金	帆足 弘治	○	出
22 佐藤工業(株)	岡村 徹	○	出	71 (NPO)建築技術支援協会	泉 清之	○	出
23 (株)佐藤総合計画	糸島 光洋	○		72 全国建設業協会	巖 文成	○	出
24 (株)佐藤総合計画	三宅 奈美	○		73 (公社)日本建築家協会	筒井 信也	○	
25 (株)佐藤総合計画	斎藤 崇志	○		74 日本建築仕上材工業会	越中谷 光太郎	○	出
26 (株)佐藤総合計画	大澤 未希	○		75 (一社)日本建築士事務所協会連合会	繁戸 和幸	○	
27 (有組)OC-PES研究会	安孫子 義彦	○	出	76 (公社)日本建築士会連合会	高橋 宏志	○	
28 (株)スプロ	本田 礼之	○		77 (公社)日本建築積算協会	森谷 靖彦	○	
29 清水建設(株)	三戸 景資	○		78 (公社)日本建築積算協会	塚原 均	○	
30 住友セメントシステム開発(株)	前澤 孝之	○	出	79 (一社)日本建築積算事務所協会	楠山 登喜雄	○	出
31 住友セメントシステム開発(株)	山口 浩二	○		80 日本サッシ協会	在塚 均	○	出
32 住友セメントシステム開発(株)	柳 良和	○	出	81 (一社)日本リノベーションマネジメント協会	山本 隆彦	○	出
33 (株)大建設	井上 久誉	○		82 (一社)buildingSMART Japan	山下 純一	○	出
34 (株)ダイテック	井上 直樹	○	出	83 (一社)buildingSMART Japan	宮田 信彦	○	
35 (株)竹中工務店	鳥澤 進一	○		84 (公社)ロングライフビル推進協会	高倉 智志	○	
36 東急建設(株)	林 征弥	○	出	部会長等			
37 東急建設(株)	橋口 達也	○	出	85 東京工業大学	安田 幸一	○	出
38 東急建設(株)	吉村 知郎	○	出	86 芝浦工業大学	志手 一哉	○	出
39 東急建設(株)	邊見 一考	○	出	87 東京都立大学	一ノ瀬 雅之	○	
40 TOTO(株)	長谷川 義之	○	出	88 (株)日本設計	吉原 和正	○	
41 TOTO(株)	小嶋 香織	○	出	89 (株)大林組	焼山 誠	○	
42 TOTO(株)	鈴木 雅大	○	出	90 東京都立大学	山本 康友	○	出
43 (株)日積サーベイ	高橋 肇宏	○		91 大森法律事務所	大森 文彦	○	出
44 (株)日建設計	吉田 哲	○	出	92 (一財)建築保全センター	寺本 英治	○	出
45 (株)日建設計	安井 謙介	○		事務局			
46 (株)日本設計	吉原 和正	○	出	93 (一財)建築保全センター	山口 浩史	○	出
47 日本郵政(株)	土田 真一郎	○	出	94 (一財)建築保全センター	山中 隆	○	出
48 日本郵政(株)	小林 伸樹	○	出	95 (一財)建築保全センター	平田 昌美	○	出
49 日本郵政(株)	波多野 弘和	○		96 (一財)建築保全センター	福島 孝治	○	出
50 日本メックス(株)	野口 順二	○	出	97 (株)シエスプロジェクト	洪田 玲	○	出

【議 事】

1. 2020 年度活動報告向

①在り方・運用部会の活動報告

福島： 【資料 在・運 1-3-1】 の内容を報告

[質疑]

石川： モデル事業の中に新菱冷熱の事例紹介があったが、利用した BLCJ オブジェクトは設備オブジェクトだけか？

福島： 設備オブジェクトのみである。建築積算の検討はしているが BLCJ 標準のオブジェクトではない。

②昨年度 BLCJ 全体の活動報告

福島： 【資料 在・運 1-3-2】 の内容を報告

[質疑]

なし

2. 2021 年度の活動計画について説明

寺本： 【資料 1-4】 について内容を説明

[質疑]

安田： 本日はビジネスモデルについての議論は行うのか。

寺本： まず少人数でヒアリングを進める。

安田： 標準仕様書をコード体系化し ID として活用を検討というのは？

寺本： 数年前に仕様書の章節項そのものを分類コードとして利用しようとしたが、3 年毎の改訂で章・節・項が変わるので不適であった。2020 年度だったらこの ID、改訂版では ID を振り直し、三年毎に対応表を作ることになる。

国交省としては、新規材料について入れることが出来ないと困るから章節項を固定できないとしている。冗長性を持たせて、空欄に新しい項目を追加できるようにして欲しいが、三年毎に降り直しが起こる。

民間企業内で利用している ID も調査したが、バラバラ。対応表を作るしかないため ID として整理する。

安田： コード化により手間が減らすことが良いと思っていたが、もっと突っ込みたい。

寺本： 海外の材料・機器の名称の付け方と異なる。ユニット系のモノが少ない。どうしても国内の呼び方に落とし込まざるを得ない。うまく融合しながらガラパゴス化しないように検討していきたい。

- 石川： ビジネスモデル WG にお願いと意見。15 枚目の工程表に示されたように、年度前半に事務局が示したものに対し、WG で合意を行いたい。WG のメンバーにメーカー・設計・ゼネコンが居る。どうやって回していくかに多様な案があるというだけではなく、是非検討して示していただきたい。
- 寺本： 今まで議論が比較的クローズ。確定しない部分、出せない部分もあったが、マイルストーンを設けて出せる部分は出していきたい。在り方部会は 2 ヶ月に一回。その段階での情報は各部会に共有する。
- 安田： ビジネスモデルは今後の方向性を決めるにも重要。

### 3. 2021 年度定時総会について

- 寺本： 定時総会は 6 月 24 日(木)に書面開催。総会資料は 6 月 8 日に連絡担当者および各部会メンバーに送付済みで、議決内容について代表者の決裁の上、返送頂く。

### 4. その他

次回開催予定日 8 月 23 日(月)15:00～16:30

[以上]